

幼稚園 職員研修



保存版

株式会社
S・Yワークス



1

若手職員
(1~2年目)

挨拶・笑顔
返事・やる気

2

中堅職員
(3~5年目)

感謝をする心
後輩を指導する力

3

幹部職員
(6年目~)

次の幹部を育成、
指導する力

勤務年数・役職に合わせて、プログラムを用意しました。

先生一人ひとりを、 輝く人財に！

役割を明確にした、階層別研修です。



株式会社 S・Yワークス

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町一丁目2-25 仙台NSビル8F
TEL:022-722-2007 (平日9:00~17:30) / FAX:022-722-1770
URL:<http://www.syw.jp> 担当:内藤・玉虫・堀

勤続年数や役職によって、求められる力は異なります。それぞれの役割を明確にし、自覚と覚悟を持たせましょう！

階層別職員研修の導入が、 人財化への第一歩です！

Q.なぜ、階層別研修が必要なのか？

A. 若手の先生とベテランの先生では、求められる役割が異なるからです。

若手職員・中堅職員・幹部職員では、それぞれ出来る仕事や、求められる仕事の質も異なります。この階層別研修は、職員の成長段階に合わせて、必要なプログラムを用意します。

その軸は常に、「園長先生だったらどのように考えるのか」にあります。

階層別職員研修を通して、園長先生の価値観・判断基準をいつも言動にできる先生になることを目指していきましょう。

■ 階層別に求められる役割とは？

階層別職員研修の導入

1

若手職員
(1～2年目)

応援される人になる！先生としての立ち居振る舞い・言葉遣いの基本をしっかり身につける。

挨拶・笑顔・返事・やる気

若手職員の出来る仕事は限られているなかで、「挨拶・笑顔・返事・やる気」は、若手の先生でもベテランの先生に勝つことができます。

この年代の先生は、社会人としての基本を徹底的に身につけ、質を上げていく必要があります。なぜなら、保護者は最も経験が浅い先生の姿を見て、園の雰囲気を感じるものであり、若手職員のレベルが、その園の品質を決定づけるものになるからです。

若手職員は、先輩職員から頂いた仕事を全力で取り組み、気づいた事は飛びついて動く、という姿勢を大事にし、応援される人になることを目指していきます。

階層別職員研修の導入

2

中堅職員
(3～5年目)

「誰かに支えられて今の自分がいる」

先輩として、自分が受け継いだものを後輩に伝えることができる先生を目指す。

感謝をする心・後輩を指導する力

3～5年目の先生は、保育を一通り経験し、仕事に慣れてくる時期です。この時期に忘れてはいけない心構えがあります。それは、「自分の成功は他の先生のおかげ、失敗は自分の責任である」と素直に感じられることです。いつも周囲の支えがあつて成長することができたのだと、感謝の気持ちを持ちながら働くことができる職員を育成していきます。

また、この年代は若手職員と最も近い立場であり、後輩を指導する役割を担います。園の品質を保ち続けるためには、この中堅職員の成長が重要な鍵となります。後輩からも先輩からも信頼される人になることを目指していきます。

階層別職員研修の導入

3

幹部職員
(6年目～)

「園長先生だったらどのように考えるのか」

理事長・園長先生について誰よりも伝えることができる先生を目指す。

次の幹部を育成、指導する力

幹部職員は、自らの表情や言動が園全体に影響するという自覚と覚悟を持つ必要があります。幹部職員は理事長・園長先生に近い立場として、園の方針を理解し、噛み砕いて具体的に後輩職員に指示を伝え、共に行動できる職員になることを目指していきます。

また、いつどのような時でも、「園長先生だったらどのように考えるのか」を様々考え、後輩たちから憧れられる先生を目指しましょう。

久留米あかつき幼稚園 園長 藤田喜一郎先生（福岡県久留米市）



私は日頃から先生方に「皆さんは幼稚園の先生である前に園の職員であり、園の職員である前に社会人なのです」と諭すと共に、常識やマナーを教えて参りました。

しかしながら、50代の園長と20代の先生達、初老男性と若き女性という何とも越え難いギャップもあり、なかなか意図するところが十分に伝わらない悩みを抱えておりました。

そのようなところに、若手職員を対象としたS・Yワークスさんのセミナーを知りました。早速、該当する職員数名を参加させ、私も後方の席より見学をさせて頂きましたが、多彩なカリキュラムと、受身に聴講するのではなく、参加者がスピーチし、行動し、体験する内容は素晴らしいものがありました。当日参加した者からも「知らない事も多く、勉強になった」、「これまで参加した研修会と比べて、とても刺激的だった」、「私達だけでは勿体ないので、みんなにも伝えたい」と嬉しい感想が聞かれました。また是非職員を参加させたい研修です。

白水学園 理事長 白水剛先生（福岡県春日市）



研修終了後の第一声が「今までの研修で一番楽しかったです！！」と、このような感想を過去に受けたことがなかったので驚きました。

日頃から、素敵な女性になってほしいと、伝えていたのですが、

今回の研修では、講師の先生自らがそのモデルとなり、

あらためて「何を教えるかではなく、誰が教えるか」が大切であることを自覚したようです。

今までにない研修内容をありがとうございました。

相模ひまわり幼稚園 園長 川井俊幸先生（神奈川県相模原市）



この度、S・Yワークスに研修をお願い致しました。

日頃より佐藤芳直先生に薫陶を戴いている我が教職員ではありますが、人材化セミナーに代表される心の学び、人間性の学びとは少々趣を変えた研修をお願い致しました。それは、もちろん繋がりのあるものでは有りますが、「先生である前に、一人の人間として、女性としての基本を身に付ける」ということに重きを置いて研修していただきました。内藤、玉虫、堀さんがおいてくださり、大変テンポのよいセミナーが8講座続きました。

その中でも、「自分は周りの人にどんな風に見えるのだろうか？」これは、自己紹介をする自分をビデオで観て、己の姿、己の言葉遣い、己の立ち居振る舞いを確認することでした。職員にとっては、大いに学んだビデオ鑑賞でした。もう一つの大きな学びは、自ら書き綴った保護者への手紙でした。普段より、未来の子どもたちへのラブレターを書き綴っている職員ですが、スクリーンに映る文章、言葉遣いにますます精進しなければと改めて感じ入る私たちでした。

その他盛り沢山の講座ではありましたが、私が自慢にしている教職員にとって、実に学びの多かったセミナーで有ったと思います。引き続き第2ステップの研修を考えています。職員一同楽しみにしている様子です。改めて3名の講師に感謝するとともに、ますますの精進を誓い合う私たちでした。有り難うございました。

研修を受講された皆様より

これまでの研修にご参加頂いた幼稚園の先生方からも感想を頂戴しております。

忘れず、今後も意識して行きます。私が一番印象に残ったのは、昼食の準備とおもてなしの実践です。実際にリーダーとなり、貴重な体験をさせて頂きました。間違いに気付けたことや沢山の指導をいただいたこと、リーダーに求められるものと部下の大切さを強く感じる事ができました。私には、まだ決断力や周りを見る力、そして指示の出しかた、時間管理（指示と時間管理は意識しています）が不足しているように思います。今後も自らの足りない部分を強くしていけるように、意識して行動していきます。そして、指導していただい

にども園 0先生

又、コミュニケーションとして行ったゲームでもたくさんの気付きがありました。最も強く感じたのは、「共通の言語をもつ、この大切さ。ゲームの中でみんなで共通の決断事を決め、それを基にゲームに身を取り組む」としてスムーズにできました。仕事の中でも「学年を通い共通の言語意識がある」という事はとても大切な事です。教員論、一人一人の保育観、個性、年齢差などの違いを共通の言語意識をもち共有する事で子どもたちの成長につながる部分があります。その事を改めて強く感じ、3学期からの保育がより良いものとなる様に今回の研修で学び感じた事を活かしていける様に頑張りたいと思います。

N幼稚園 S先生

私は「マナーを学ぶ」「何をできるのかどうしよう」と緊張と不安いっぱい気持ちで参加しました。石形修が始め、藤田さん、玉虫さんのハキハキと明るい話し方、素敵な笑顔に癒され「失敗してもいい」と言葉に安心し緊張も少しほぐれました。第1講座で、自分の姿を自分でCHECKし、アドバイスを頂きました。これは家で、人は話し方をしているのと比べて自分で気づくことができました。アドバイス頂いた事を実践し行かたに笑顔、挨拶、立ち居振る舞いを常に頭に入れ、第一印象が良いように行動していきたいと思っております。

S幼稚園 T先生

若手職員(1～2年目)

応援される人になる！

先生としての立ち居振る舞い・言葉遣いの基本をしっかりと身につける。

1

挨拶・笑顔・返事・やる気

■基本カリキュラム

<p>イントロダクション</p> <p>10:00～ 10:15</p>	<p>本日の研修の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ●園長先生からの一言 ●幼稚園の先生の仕事とは？役割とは？ 	<p>研修の始めには、園長先生から「研修を通してどのようになってほしいか」をお話いただきます。その後、講師から幼稚園の先生の役割についてお伝えします。</p>
<p>第一講座</p> <p>10:15～ 12:00</p>	<p>全ては「相手にどうみえているか？」 ～理想の自分を演じるための 笑顔・挨拶・返事～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自分がどう見えているかをビデオチェック ●良い表情とは、3つの笑顔の使い分け ●返事は相手本位の入口～元気の良い返事の徹底～ ●人は挨拶であなたの印象を決める ～感じの良い挨拶を身につける～ 	<p>「相手から見えている自分」が本当の自分です。ここでは、ビデオ撮影を通して、自分が普段どのように他人から見えているのかを認識し、自分の良いところ、より意識をしていくべきことを自覚して頂きます。その後、良い印象を与えることができる自分になるための実践講座を行います。</p>
<p>第二講座</p> <p>12:00～ 13:20</p>	<p>昼食～相手本位の心を発揮する 楽しいランチタイム～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テーブルセッティング実践研修 ●相手を思いやる会話～一番のご馳走は会話～ ●先生として知っておきたい簡単食事マナー ●知らないではすまされない上座下座の知識 	<p>楽しい食事の場にするためには、色々なところに気を配り、心を配ることが必要です。正に「相手に喜んでもらう」ための行動を行うために意識すべきことを集中して学ぶことができるのが食事の時間になります。ここでは、昼食の時間を利用し、そのことを体感して頂く時間にします。</p>
<p>第三講座</p> <p>13:20～ 14:20</p>	<p>人は見た目で9割決まる！ ～ツキを呼ぶ身だしなみ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社会人としての身だしなみの基本 ●幼稚園の先生が知っておくべき、洋服の選び方 ●メイクアップ基本講座 	<p>人は見た目から、その人の色々なことを想像します。そのため、良い印象を与える見た目を身につけることは、より良い人生を歩む上でとても大切なことであるとS・Yワークスでは考えています。ここでは、身だしなみの基本から、メイクまでお伝えをしていきます。</p>
<p>第四講座</p> <p>14:20～ 15:15</p>	<p>言葉は人となり、育ちを表す！</p> <ul style="list-style-type: none"> ●正しいことば ●美しいことばとは、相手に届くことば ●先生が使ってはいけないNGことば20 	<p>正しいことばを身につけ、美しいことばで会話をすることは、子どもたちのお手本となる先生には、必ず身につけてほしいことです。敬語、そして普段から気をつけたい言葉遣いについての研修を行います。</p>
<p>第五講座</p> <p>15:15～ 15:45</p>	<p>こんなに素晴らしい！ 幼稚園の先生という仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やる気は「自分の仕事に誇りを持つ」ことから ●先輩の体験談 	<p>「やる気」を引き出すためには、自分が行っている仕事の素晴らしさを知り、誇りを持つことがスタートです。ここでは、先輩先生にご協力をいただき、「幼稚園の先生という仕事の素晴らしさ」をテーマにお話いただきます。</p>
<p>まとめ講座</p> <p>15:45～ 16:00</p>	<p>研修を振り返って</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学んだこと・仕事で活かしたいことの発表 	<p>研修を受講して、自分が何を学んだか、何をこれから活かしていくかをアウトプットして頂きます。</p>

※上記の基本カリキュラムは、必要に応じてオプションの講座に変更、または追加をすることができます。

また、ご要望に応じて、担当講師が貴園の状況に合わせたオリジナルの講座内容をご提案することも可能です。

なお、オプションの講座については、P.6をご確認ください。

中堅職員(3～5年目)

「誰かに支えられて今の自分がある」

先輩として、自分が受け継いだものを後輩に伝えることができる先生を目指す。

2

感謝をする心・後輩を指導する力

■基本カリキュラム

<p>イントロダクション</p> <p>10:00～ 10:15</p>	<p>本日の研修の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ●園長先生からの一言 ●中堅職員、先輩の役割とは？ 	<p>研修の始めには、園長先生から「中堅職員の望むこと」と「研修を通してどのようになってほしいか」をお話いただきます。その後、講師から中堅の役割、先輩の役割についてお伝えします。</p>
<p>第一講座</p> <p>10:15～ 12:00</p>	<p>先輩とは後輩を導く存在！ 身につけるべきは、伝える力</p> <ul style="list-style-type: none"> ●考える力→伝える力→表現する力 ●伝える力の実践とビデオチェック ～幼稚園の理念を伝える～ ●頼られる先輩とは、自信があると魅せられる先輩 ～自信を表現する力を実践～ 	<p>先輩の大きな仕事の1つに「後輩の指導」があります。後輩を育てられるようになるためには、「この人の言うことをきいてみよう」と思われる存在にならなければなりません。そのため、自信を感じられる振る舞いができ、自分が考えていることを表現することが必要になります。ここでは、そんな先輩になるために必要なことを実践していきます。</p>
<p>第二講座</p> <p>12:00～ 13:20</p>	<p>昼食～相手本位の心を発揮する 楽しいランチタイム～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テーブルセッティング実践研修 ●相手を思いやる会話～一番のご馳走は会話～ ●和食の頂き方の作法を実践 	<p>楽しい食事の場にするためには、色々なところに気を配り、心を配ることが必要です。正に「相手に喜んでもらう」ための行動を行うために意識すべきことを集中して学ぶことができるのが食事の時間になります。そのため、全ての研修で、この時間を設けております。 ※ここでは和食の頂き方をプラスでお伝えしていきます。</p>
<p>第三講座</p> <p>13:20～ 14:20</p>	<p>これを知らないと恥ずかしい！ ～先輩が身につけるべき一般教養～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●正しいことばづかい ●歴史の知識 ●日本人が身につけるべき作法 	<p>事前に、S・Yワークスオリジナルの一般教養のテストを実施して頂きます。ここでは、その答え合わせを行いながら、「幼稚園の先生として知っておくべき一般教養」のお話をしていきます。</p>
<p>第四講座</p> <p>14:20～ 14:55</p>	<p>先輩・後輩とのコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指示の受け方と出し方の本質 ●2wayコミュニケーションが仕事を円滑にするポイント 	<p>後輩への指示の出し方、先輩からの指示の受け方をゲームを通して学んでいただきます。</p>
<p>第五講座</p> <p>14:55～ 15:45</p>	<p>私が今まで幼稚園の仲間からもらったコト</p> <ul style="list-style-type: none"> ●園長先生からいただいたコト ●仲間の先生からもらったコト 	<p>ここでは、今までこの幼稚園でいただいた感謝すべきことを振り返ります。自分に「していただいたコト」を再認識することで、幼稚園や園長先生、仲間の愛情に気づき、そうすることで感謝の気持ちに気づいてもらう時間にしていきます。</p>
<p>まとめ講座</p> <p>15:45～ 16:00</p>	<p>研修を振り返って</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学んだこと・仕事で活かしたいことの発表 	<p>研修を受講して、自分が何を学んだか、何をこれから活かしていくかをアウトプットして頂きます。</p>

※上記の基本カリキュラムは、必要に応じてオプションの講座に変更、または追加をすることができます。また、ご要望に応じて、担当講師が貴園の状況に合わせたオリジナルの講座内容をご提案することも可能です。なお、オプションの講座については、P.6をご確認ください。

幹部職員(6年目～)

「園長先生だったらどのように考えるのか」
理事長・園長先生について誰よりも伝えることができる先生を目指す。

3

次の幹部を育成、指導する力

■基本カリキュラム

イントロダクション 10:00～ 10:15	本日の研修の目的 <ul style="list-style-type: none"> ●園長先生からの一言 ●幹部の役割とは？ 	研修の始めには、園長先生から「研修を通してどのようになってほしいか」をお話いただきます。その後、講師から幼稚園の先生の役割についてお伝えします。
第一講座 10:15～ 12:00	長所を見つけ伸ばすことが幹部の仕事！ ～後輩を知らなければ教育はできない～ <ul style="list-style-type: none"> ●後輩一人ひとりの長所を発見 ●自分はどのくらい知っている？ 後輩の誕生日、家族構成、趣味、特技 ●後輩の接し方をディスカッション 	後輩の長所を見つけ、伸ばしていくことが、幹部の役割です。そのためには、まずは後輩のことを知らなければなりません。自分は何のくらい後輩のことを知っているか？長所はどこか？を考えていただき、その後、幹部同士でディスカッションを行っていきます。新たな後輩の発見、そして育て方の共有をしていきます。
第二講座 12:00～ 13:20	昼食～相手本位の心を発揮する 楽しいランチタイム～ <ul style="list-style-type: none"> ●テーブルセッティング実践研修 ●相手を思いやる会話～一番のご馳走は会話～ ●和食の頂き方の作法を実践 	楽しい食事の場にするためには、色々なところに気を配り、心を配ることが必要です。正に「相手に喜んでもらう」ための行動を行うために意識すべきことを集中して学ぶことができるのが食事の時間になります。そのため、全ての研修で、この時間を設けております。 ※ここでは和食の頂き方をプラスでお伝えしていきます。
第三講座 13:20～ 14:20	絶対に間違えられない！ ～幹部が身につけるべき一般教養～ <ul style="list-style-type: none"> ●正しいことばづかい ●歴史の知識 ●日本人が身につけるべき作法 	事前に、S・Yワークスオリジナルの一般教養のテストを実施して頂きます。ここでは、その答え合わせを行いながら、「幼稚園の幹部の先生として知っておくべき一般教養」のお話をしていきます。
第四講座 14:20～ 15:05	仕事の善し悪しは段取りで80%決まる！ <ul style="list-style-type: none"> ●成功する段取り法を学ぶ ●緊急度の高低、重要度の高低で 仕事の優先準備を決める 	幹部の先生が身につけるべき仕事の段取り法、そして優先順位のつけ方をお伝えしていきます。
第五講座 15:05～ 15:45	忘れかけていた・・・ 若手職員の気持ちを思い出す <ul style="list-style-type: none"> ●右も左も分からない不安な気持ちを思い出す ●指示の仕方を学ぶ 	経験を積みれば積むほど、若手職員の頃の気持ちや不安や悩みを忘れてしまいます。ここではその時の気持ちをゲームを通して思い出していただき、後輩の指導、指示の仕方をお伝えします。
まとめ講座 15:45～ 16:00	研修を振り返って <ul style="list-style-type: none"> ●学んだこと・仕事で活かしたいことの発表 	研修を受講して、自分が何を学んだか、何をこれから活かしていくかをアウトプットして頂きます。

※上記の基本カリキュラムは、必要に応じてオプションの講座に変更、または追加をすることができます。また、ご要望に応じて、担当講師が貴園の状況に合わせたオリジナルの講座内容をご提案することも可能です。なお、オプションの講座については、P.6をご確認ください。

オプション講座のご案内 (基本カリキュラムは、オプション講座に変更、または追加をすることができます)

1	「より良い幼稚園を目指す“メイクベター会議” (90分) ●経営者視点に立ち、今園として行うべきことのディスカッション。 ⇒幼稚園として、今、取り組むべきことは何か、より良い幼稚園をつくるために、行わなければいけないことは何かを話し合い、取り組みを決めていきます。	5	「想いを伝えるお礼状の書き方」 (50分) ●相手の心に届く言葉選びと表現の仕方。 ⇒自分の感情を伝えるだけではなく、お礼状を受け取った方の気持ちを想像しながら、相手の心に届く言葉選びと表現についてお伝えします。
2	「自分を魅力的に魅せるパーソナルカラー」 (60分) ●色のプラスイメージとマイナスイメージの理解と簡単パーソナル診断。 ⇒印象をより良く魅せるために、自分に似合う色を知っておくことは大切です。色の持つ心理効果と、自分を美しく見せるための色使いをお伝えします。	6	「良いところを見つけ、伝える力」 (60分) ●人財育成に必要な、長所伸展の考え方を学ぶ。 ⇒様々なテーマに基づき、良いところを見つけ、自分の言葉で相手の心に伝えられるよう、スピーチを通して学んでいきます。
3	「段取り力を身に付ける」 (60分) ●仕事の段取りを料理の手順から学ぶ。 ⇒一つの料理を完成させるためには、様々な手順があります。決められた時間内に段取りよく進められるように、「エアークッキング」から学びます。	7	「感性を高め、礼儀作法を学ぶ」 (90分) ●茶道・華道の実践から学ぶ。 ⇒日本独自の文化である茶道・華道を通して、日本人として大切にしたい心と礼儀作法を学んでいきます。
4	「ギフト選びに学ぶ、喜ばせグセ」 (60分) ●相手のことを知り、どのような想いを込めて気持ちを伝えるか。 ⇒手土産一つにも、なぜそれを選んだのか、必ず理由があります。相手のことを第一に考え、いかにして喜んで頂くのかを皆で考えます。	8	「日本人が大切にしたい習慣」 (40分) ●後世に伝えたい、日本独自の習慣を学ぶ ⇒日本独自の習慣は数多く存在します。日本人として、一つひとつの習慣に込められた目的を学び、自信を持って子どもに伝えられる先生を目指します。

※上記以外に、ご要望に応じて、担当講師が貴園の状況に合わせたオリジナルの講座内容をご提案することも可能です。

受講料金について

1 若手職員(1~2年目)

■基本料金(15名様まで)

180,000円(税別)

※参加者が16名様以上の場合
1名様あたりの追加料金を頂戴します。

12,000円(税別)/名

EX)参加者が17名様の場合

180,000円(税別)+12,000円(税別)×2
=204,000円(税別)

2 中堅職員(3~5年目)

■基本料金(15名様まで)

230,000円(税別)

※参加者が16名様以上の場合
1名様あたりの追加料金を頂戴します。

15,000円(税別)/名

EX)参加者が17名様の場合

230,000円(税別)+15,000円(税別)×2
=260,000円(税別)

3 幹部職員(6年目~)

■基本料金(15名様まで)

280,000円(税別)

※参加者が16名様以上の場合
1名様あたりの追加料金を頂戴します。

18,000円(税別)/名

EX)参加者が17名様の場合

280,000円(税別)+18,000円(税別)×2
=316,000円(税別)

※1 研修で使用する昼食代、備品代は別途請求させていただきます。

※2 旅費交通費は費用に含まれておりません。別途ご請求させていただきます。

お申し込み方法・実施までの流れ

STEP1

お申込書をご記入後、以下の方法でお申込みください。

- ①お電話にてお申込み ……TEL:022-722-2007
- ②FAXにてお申込み ……FAX:022-722-1770
- ③メールにてお申込み ……Mail:tamamushi@syw.jp (玉虫)

STEP2

お申込完了後、担当者よりご連絡いたします。

お申込みの内容を確認し、実施の日程や研修の内容を決定してまいります。
この段階で研修のお見積書をお送りします。

STEP3

研修に必要な準備物をお伝えします。

S・Yワークスでは、研修で使用する準備物を揃えることも研修の一つとして捉えています。
先生方には、当事者意識を持って研修に臨んで頂きます。

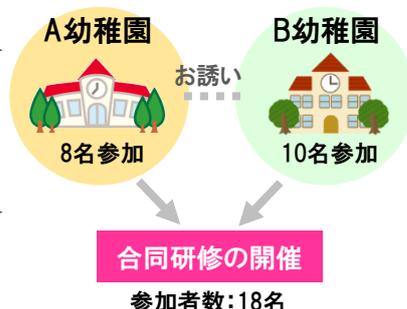
STEP4

階層別研修の実施！

当日は、担当講師が2~3名でお伺いし、研修を実施いたします。
研修終了後は、理事長・園長先生に、職員の皆様の様子をフィードバックさせていただきます。
その際、職員育成等について何かお困りの点等がございましたらご相談を承ります。

S・Yワークスでは、
合同研修の開催も
行っています！

参加人数が少数の場合は
特におすすめです！



■合同研修のメリット

他の園の職員の方と合同で行うことができます。
近くの園や親しい園が集まったの合同研修として開催することもおすすめです。

- ①参加人数が少ない場合でも、費用を抑えて研修を受講することができます。
- ②普段、接することのできない他の園の先生方と研修を受けることで、お互いに刺激を受けることができます。
- ③改めて自園の良さや、より良くすべき事が分かります。

経営の目的は永続にあります。

私たちは百年続く企業を創るお手伝いをすることを誇りとします。

そのために、企業の理念、理想の在り方を

皆様と共に追求し、国、地域、そしてお客様にとって

何物にも代え難い存在となることを共に目指します。

そんなお手伝いを、志高く、

どんな時でも、全てに優先いたします。



株式会社S・Yワークス 代表取締役 佐藤 芳直

1981年早稲田大学商学部を卒業後、株式会社日本マーケティングセンター(現 株式会社船井総合研究所)に入社。佐藤は20代から一躍トップコンサルタントとして第一線で活躍。異例の昇進を続け、29歳で部長職に。1994年、当時の上場企業最年少役員に就任。船井総研2人目の上席コンサルタントになる。日本中の一流幼稚園の経営者が集う勉強会「素心塾」を開催し、幼稚園経営の本質である“人財育成”について、同志である理事長・園長先生と共に学び続けている。

S・Yワークスが大切にしている人財への想い

人には生まれてきた目的があります。そして、あなたにしか果たせない役割があります。

今の仕事さがさらに楽しく、喜びとやりがい、満ちたものになるとしたらどうでしょうか？

自分の力を最大限発揮する為のきっかけづくりとして、S・Yワークスでは毎年3月に「人財化セミナー」を開催しています。

幸せな人生をおくる。それは、全ての人の希い(ねがい)です。それでは、どうすればそのような人生を歩むことができるのでしょうか。

より良い人生は、仕事の中にあります。今あなたが目の前に向き合っている仕事。

その仕事にどのような心で臨めば良いか、この幼稚園職員研修を通じて皆様にお伝えいたします。

幼稚園職員研修 担当講師紹介

弊社講師陣が総力を挙げて、良い幼稚園づくりのお手伝いをいたします！



株式会社S・Yワークス

取締役 お客様交流室 室長 内藤洋子

小売店・幼稚園など様々な業種で研修を行う「マインド担当」。

また、S・Yワークスのお客様交流室、全国の幼稚園の理事長・園長先生を集めての定期勉強会「素心塾」の担当をしている。

そして、弊社が毎年3月に開催している「人財化セミナー」のメイン事務局として活躍し、

全国6会場にて司会を務めている。人一倍、“人財”の力を大切に、職員研修に情熱を持って取り組む姿勢は、全国各地に多くのファンをつくっている。



株式会社S・Yワークス

研修トレーナー 玉虫 祥子

菓子業、飲食業などでのコンサルティングを経験。その後、「販売・接客」を研究テーマとし、全国の繁盛店でトップクラスの接客術、情報を収集。誰でもお客様に愛される接客術が身につく独自の手法を確立した。現在は、小売業、飲食業のみならず、幼稚園、保育園などからも研修の依頼を頂いている。

また、現場で、たくさん働く女性と関わることで得た経験から、最近ではそこで働く社員がよりイキイキと幸せに働ける社内体制づくりも行っている。

特に、「良い人財が育つ文化をつくるハンドブックづくり」を得意とする。



株式会社S・Yワークス

経営コンサルティング本部 堀春菜

S・Yワークスに入社した1年目の冬、久留米あかつき幼稚園様・白水学園様にて1週間ずつ研修に入り、それ以来、幼稚園業界の虜になる。

これまで、幼稚園の園児募集をテーマとしたプロジェクトに数々携わり、そのテーマの深さについて日々学んでいる。また、幼稚園職員研修チームの一員としても活動し、人財育成という幼稚園が最も大事にしている本質へとアプローチを行う。